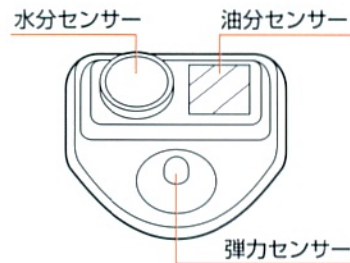


故障かなと思ったら

「トリプルセンス」と「デュアルセンサー」のエラー表示と対処方法






エラーの多くは、故障よりも誤操作が原因になっています。「トリプルセンス」と「デュアルセンサー」は、お肌の状態を正確に測定するための精密機器ですので、測定も正しい方法で行っていただくことが大切です。ここでは測定がスムーズに行えるように、エラーについての対処方法をご紹介します。ご参考に一读下さい。


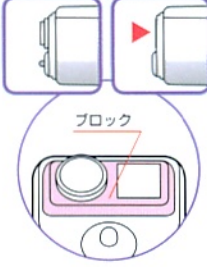


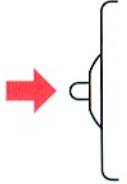


※以下の説明は「トリプルセンス」の場合で説明していますが、「デュアルセンサー」の場合も対処方法は同様です。

測定前に出るエラー

現象	原因	対処方法
<p>1</p>  <p>測定ボタンを押すと、測定する前に[ERROR]が表示されて[STANDBY]状態にならない。</p>	<p>センサー表面が汚れているのが原因です。</p>	 <p>付属の「油分拭き取りクロス」で油分測定部の汚れをしっかりと拭き取って下さい。拭き取りが不十分の場合[ERROR]が表示されます。</p>
<p>2</p>  <p>一度は[STANDBY]が表示されるが、しばらくすると[ERROR]が表示されて測定できなくなる。</p>	<p>測定開始後、5秒以上測定せずに放置すると、オートオフ機能が働き[ERROR]になってしまいます。</p>	<p>[STANDBY]表示後、5秒以内に肌に押し当てて測定して下さい。</p>

測定の際に出るエラー

現象	原因	対処方法
<p>3 [M] : 水分計表示のエラー</p>  <p>計測したあと、画面表示を[M]に切りかえると[EE]が表示される。</p>	<p>センサーをお肌にしきり押し当てる際に、測定部のブロックがしっかりと奥まで押し込まれていないと、センサー内部のスイッチが入らないままタイムアウトを起し、測定[ERROR]となってしまいます。</p>	 <p>測定の際はお肌にしきりと押し当ててください。</p>
<p>4 [O] : 油分計表示のエラー</p>  <p>計測したあと、画面表示を[O]に切りかえると[EE]が表示される。</p>	<p>測定が完了した後にセンサーがお肌に当たっていると、油分の結果表示が[ERROR]となってしまうことがあります。</p>	<p>「ピピピッ(3回)」のブザー音で測定を開始し、「ピピッ(2回)」のブザー音でセンサーをすぐにお肌から離してください。 ※そのまま押し当てていると、再度「ピピピッ」となり[ERROR]になってしまいます。</p>
<p>5 [E] : 弾力計表示のエラー</p>  <p>計測したあと、画面表示を[E]に切りかえると[EE]が表示される。</p>	<p>水分センサーと同様で、弾力センサー先端がしっかりと押し込まれていないことが原因です。</p>	<p>お肌に対して垂直に押し当ててください。</p> 

正しい測定のポイント

計測の際は、お肌に対してセンサー面を垂直に押し当ててください。



ブザーが「ピピッ(2回)」と鳴ったら、センサーをすぐにお肌から離してください。



計測する際は、測定部位の反対側の肩や顔を軽く押さえながら計測してください。

